

四月二日夜、ケルン市内で夕食会に招かれていたわたしたちは、日に三回の礼拝典礼時間外に近くのカトリック教会の鐘が鳴り始めたのに驚かされた。

「ローマ法王が亡くなったのだわ」と、ホスト側の夫人が言い、さつそとラジオのスイッチを入れると、法王死去の報。その後からも教会の鐘の音が聞こえる。食事は五コース目で中断され、全員起立して黙とう。教会の鐘は、荘厳に十五分間にわたって鳴り続けた。

息をひそめて待つこと十八日。ドイツ人のラッイン

ガー枢機卿がローマ法王ベネディクト十六世となった。今回のコンクラベは、

国際通信 信州へ

第二百六十五代法王にドイツ人の法王を数百年ぶりに選んだ。十六世紀以来、イタリア人で占められていた

ドイツ

小野・フェラー・雅美



【おの・フェラー・まさみ】松本市出身。52歳。上智大外国語学部ドイツ語学科卒。1982年ドイツ・ハイデルベルク大の政治学科と言語学・ドイツ文学科で修士号。現在は通訳・翻訳者・著述家。ドイツ・ケルン市近郊に在住。

座が、前任のポーランド人法王により代わられた。その同僚が「新法王が決まってくる電話でもお互いの意

新法王認められた戦後

して再び、イタリア人枢機卿以外が任に就いたわけである。発表直後、ドイツ西部のノイスにある劇場のオープンング会場にいたわたしたちは、招待状を確認する二人の若者たちと通りがかり

たよ。アナウンスがあったのドイツならではのことと、幕間の会話でも頻繁に話題となっていたのを聞いた。翌朝の大衆新聞には「我々は法王になった！」という大見出し。仕事でかかっ

しりべいなる法王を待っていたのに」と言う。仕事場の事務所に来ていける壁塗り職人の無宗教の人は「どうでもいい」と言っている。カトリックの一人は「保守的だ」というから、カトリックにとってはあまりよくないのでは」と、反応はさまざまだ。四半世紀の間、活発に世界平和の橋渡しを続けた故法王の後継者は政治的にも難しい立場にある。ヨハネ・パウロ二世のブレインといわれ、切れ者で有名な新法王は、前任者のような派手な各国訪問を重ねることはないだろう。だが、神学

博士、教授でもあり、カトリックのドグマ(教義)を守る意味では保守であり続けるであろう。しかし、任期が限られた政治家と違い、朝三暮四はできない世界であることは否めない。世界の百十五人の枢機卿が彼を選んだというこの意味は、新法王の人格だけでなく、戦後、経済的清算以外に、外交的にも内政的(教育)にも侵略戦争と大量殺りくを心から改悛(かいしゅん)する政治を続けてきたドイツの政治姿勢が世界に認められた結果といえる。